

平成29年 第4回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	1 2 番	増 田 葉 子	一問一答
2	2 番	稲 葉 健	登壇一問一答
3	1 1 番	橋 本 和 治	一問一答
4	1 4 番	山 本 清	登壇一問一答
5	1 6 番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答
6	9 番	海老原 作 一	登壇一問一答
7	1 7 番	金 丸 和 史	一問一答
8	3 番	小 川 利 彦	一問一答
9	1 3 番	松 尾 榮 子	登壇一問一答
1 0	8 番	岩 崎 成 子	一問一答
1 1	1 番	伊 藤 真 一	登壇一問一答
1 2	6 番	櫻 井 正 夫	一問一答
1 3	1 9 番	山 田 喜代子	登壇一問一答
1 4	2 0 番	酢 崎 義 行	一問一答
1 5	7 番	浅 沼 美弥子	一問一答
1 6	1 8 番	板 橋 睦	登壇一問一答
1 7	1 0 番	近 藤 瑞 枝	一問一答

質 問 1

質問者 12番 増 田 葉 子

1 印西市の文化・芸術振興について

身近に優れた芸術文化にふれることは、心の豊かな生活と潤いのある地域社会をつくる大事な政策です。印西市では、平成25年度に「印西市文化芸術の振興に関する基本方針」を制定し、施策の方向性を示しています。

また、第二次基本計画でも、「文化・芸術振興計画の策定」「文化芸術にふれる機会の拡大」「市民の自主的な活動の支援」「次世代の育成」を主な取り組みとして掲げていますが、どのように進捗しているのでしょうか。まずは「文化・芸術振興計画」について、検討の状況を伺います。

2 文化・芸術分野の営利活動

「売れない貧乏画家」などというイメージにもあるように、地域社会で芸術家が活動を継続していくためにはお金が必要です。優れた芸術を育てるには、寄付的な意味合いも込め、芸術家が有料で活動する場が必要となりますが、現在、公民館などの施設の利用基準は、「商品の販売・展示・宣伝・その他営利活動と類推されること」には利用できないとされています。社会教育法は、公民館で営利のみを目的とした事業を行うことを禁じていますが、有料の催しを禁止しているわけではありません。地域の実情にあわせ柔軟な基準を検討していく必要があると考えます。まずは、公民館、コミュニティセンターなどの公共施設で、どのような文化芸術活動が行われているのか、利用の実態をお伺いします。

3 4 駅圏構想に次ぐ構想を

合併前の旧印西市には「4 駅圏構想」なる公共施設の整備構想がありました。その構想に基づき、木下、小林、千葉ニュータウン中央、印西牧の原の各駅圏に、公民館、図書館、児童館、老人福祉センターなどが整備されました。合併から6年以上がたち、ニュータウン事業の最終形も明らかになった現在、人口規模なども鑑み、改めて公共施設の配置について、新たな構想をもつ必要があると考えますが、必要性をどのようにお考えか伺います。

4 成年後見制度の利用促進について

昨年度、成年後見制度の普及促進のため利用促進法が施行され、印西市でも、「市民後見人養成等のあり方検討会」を設置して今年3月に報告書として公表しました。その後、利用促進施策の検討はどのようになっているでし

ようか。まずは現状について、申立人別の件数、申立てに至る状況についてお伺いいたします。

質 問 2

質問者 2番 稲 葉 健

1 季節性インフルエンザワクチンの供給について

厚生労働省によると、平成29年度のインフルエンザワクチンの製造予定量は、2,528万本と昨年実際に使用したワクチン量の2,642万本よりも114万本少ない見込みになっている。実際に、印西市内の各病院では既に品切れの状態の病院もあると聞く。「同省では、各都道府県において、必要な準備を管内市区町村、都道府県医師会、都道府県卸売販売業者団体等の管内関係者と協議の上、体制等を取り決めておくこと。」としている。

- (1) 市として今現在の状況を把握しているか伺う。
- (2) 市の対策について伺う。

2 中心市街地活性化について

市では平成23年度から27年度にかけて「社会資本整備総合交付金」を活用して木下駅周辺地区の暮らしやすい都市環境形成を目指して、都市再生整備計画を策定し、事業を行ってきた。

(1) 事業費について

中心市街地活性化として平成18年度より現在に至るまでの中心市街地活性化事業としての総事業費を伺う。

- (2) 平成29年3月に「事後評価シート」が公開されているが、その内容について伺う。

①「きおろし水辺の広場」のイベント数が目標値の目標達成度が×となっている。さらに1年以内の達成見込みが「なし」となっているその理由を伺う。

②「木下交流の杜等への複数回来場する住民の割合」が目標達成度×となっている。さらに1年以内の達成見込みが「なし」となっているその理由を伺う。

③まちの課題の変化

ア 木下交流の杜エリアの関連事業の多くが未整備であるとの事だが、今後どのような整備が計画されているか

イ 「木下交流の杜」の市民の認知度が低いとあげられているが、原因はどのように考えているか

ウ おおきな滑り台はいつから使用可能になるのか

④今後のまちづくりについて

ア 「木下交流の杜広場」について地域活性化に寄与するソフト事業を充実させるとあるが、具体的な施策について伺う。

イ 「きおろし水辺の広場」について日常的な利用が促進される事業とあるが具体的な施策について伺う。

(3) 総括として

①市民の為にどんなメリットがあったと考えるか

②反省すべきことはどんな事があると考えているか

3 印西市人口10万人達成記念事業について

(1) 事業内容について伺う。

(2) 実施時期について伺う。

(3) 予算について

①記念事業の実施費用について伺う。

②事業費の財源について伺う。

4 市制施行20周年記念事業からの継続事業について

(1) 英語スピーチコンテストについて

①外郭団体との連携についての検討の結果について伺う。

(2) 以下の記念事業については、例えば5年毎等記念年に実施してはどうか

①印西伝統芸能フェスティバル

②印西音楽祭

(3) 中学生海外派遣研修について

①外郭団体との連携についてどのように考えているか

5 過去の質問での課題について

(1) 防犯カメラ設置について

①防犯カメラ設置ガイドライン作成について現在の状況について伺う。

質 問 3

質問者 11番 橋 本 和 治

1 マイナンバーカードの活用について

- (1) 自治体ポイントに対する本市の取り組みを伺う
- (2) マイナポータルについて
 - ①マイナポータルに対する本市の認識を伺う
 - ②マイナポータルで受けられる行政サービスは何か
 - ③マイナポータルは市民に利用されているか

2 学校給食について

- (1) 給食センターにおけるハサップ（HACCP）の状況を伺う
- (2) 給食費を無償化する考えはないか

3 AED設置の推進について

- (1) 公共施設におけるAED屋外設置は進んでいるか
- (2) AEDのコンビニ設置の進捗状況を伺う
- (3) 公用車にAEDを設置する考えはないか

4 ふるさと納税の新たな取り組みについて

- (1) ガバメントクラウドファンディング（GCF）を行う考えはないか
- (2) 「ふるさとチョイス」等インターネット媒体を活用しているか
- (3) 物品ではない返礼について検討しているか

5 選挙事務の効率化について

- (1) 開票作業の効率化（時間短縮）の取り組みを伺う
- (2) 投票日当日の投票時間は適切か

6 結縁寺の里山の観光振興について

- (1) 里山を活用した観光振興の方針を伺う
- (2) 観光客流入に伴う結縁寺周辺地域の迷惑対策を伺う

質 問 4

質問者 14番 山 本 清

- 1 広報いんざい、議会だより、選挙公報などの新聞折り込みについて
 - (1) 現在、広報いんざいを新聞折り込みで配布する場合、何部を折り込んでいるか。
 - (2) この部数の根拠は何か。
 - (3) 昨年、公正取引委員会が複数の新聞社に対して「押し紙」、つまり、実際には配布されない多数の新聞紙を販売店に購入させる仕組みについて、口頭注意をしている。この事実は把握しているか。
 - (4) 今年の決算審査特別委員会において、新聞の配布部数について新聞社に問い合わせるつもりはないかを私が質問したところ、広報広聴課長は、「先ほど委員おっしゃられましたことを踏まえまして、今後考えていく」と答弁した。同課、および折り込みを利用している他の課、行政委員会は、新聞社に問い合わせをしているか。
 - (5) 印西市予算に昨年度、計上されて、決算書に記載されている新聞折り込み委託料は、いくらになっているか。部局（行政委員会を含む）ごと、および合計額を伺う。
 - (6) 印西市の部局（行政委員会を含む）が新聞折り込み委託を始めたのは、いつからか。

- 2 北総線運賃値下げについて
 - (1) 北総鉄道の株主総会で市長が質問をして以来、印西市としては北総線運賃値下げのためにどんなことをしてきたか。どのような調査を進めているか。
 - (2) いわゆる線路使用料協定の改定時期が近づいている。印西市としては、北総鉄道や京成電鉄に対して、どのような働きかけをしていくのか。

- 3 いわゆる「政務活動費疑惑」について
 - (1) 印西市議会会派「市民」所属の2議員に対して、政務活動費についての「疑惑」がある、という一部議員の主張にもとづき百条委員会が設置され、また、その百条委員会に2議員が出頭しなかった、として印西市議会議長が印西警察署に対して刑事告発をした。千葉県警、千葉地検は丁寧な捜査をした結果、罪に問うべき事実がない、として千葉地検は不起訴処分結論を出した。この事実を執行部は把握しているか。

(2) 県警、地検は、そもそも疑惑があったのか、百条委員会への出頭拒否はあったのか、という2点について、詳細な事実確認をしたうえで不起訴の結論を出している。つまり、疑惑・不正、出頭拒否についての疑惑がない、という結論を出している。この見解は、今年第1回定例会、第2回定例会における印西市の一般質問答弁と大筋、一致している、と考えられるが、そのような理解でよいか。

4 「消えた横断歩道」、「消えた車線」について

- (1) 横断歩道が消えている問題について、前回議会以降、改善された箇所はあるか。
- (2) 横断歩道や車線が消えている箇所のパトロール態勢はどうなっているか。
- (3) 横断歩道や車線が消えている問題について、国道や県道については、どのようなパトロールをしているか。印西市が消えていることに気づいた場合、どのような行動を取ることになるか。

5 買い物の利便性について

- (1) 滝野地区のショッピングセンターの工事が始まっているが、完成はいつか。
- (2) どのような店舗が入る予定か。
- (3) コモディイイダの撤退以来、空き店舗となっている高花地区のショッピングセンターについては、見通しはどうか。
- (4) 高花ショッピングセンターへの店舗誘致について、印西市としてはどのような考えを持っているか。

6 学校の机・いすの入札について

- (1) 印西市教委学務課は、昨年、一昨年の学校備品の入札で、机について、パイプが丸い形であること、という条件をつけたが、その条件に適合していた製品をつくっていたメーカーは何社あったか。
- (2) 2年間、それぞれについて、落札結果はどのようなものであったか。合計セット数、価格、1セットあたりの価格を伺う。
- (3) 近隣または圏内自治体の教育委員会で、同様の「丸」の条件をつけているところはあったか。
- (4) 今年の入札では、「丸」の条件を外した結果、落札結果はどのようなものであったか。セット数、合計金額、1セットあたりの価格を伺う。

質 問 5

質問者 16番 軍 司 俊 紀

1 第7期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定について

現在国では、今後の介護保険・高齢者福祉の方向性や、市町村の第7期計画の策定に向けた方向性等が協議されて、印西市でも第7期計画の策定に向けた協議が進んでいます。第7期計画のポイントとなりうる事項として、

「国における地域包括ケアシステム構築の支援体制の強化」や「国が提供する地域包括ケア「見える化」システムを活用した現状把握・適切な施策検討」などが提示されているが、印西市はどのように取り組んでいくのか。

- (1) 地域包括ケアシステムの周知は充分か。
- (2) 「在宅医療・介護連携」についてはどのようにすすめていくのか。
- (3) 介護保険2号被保険者の制度について周知は充分か。

2 子ども・子育て支援新制度について

平成30年度の保育対策関係予算の概算要求が公開され、今後、主要施策に対する予算付けが行われていくことになると思われる。市では来年度、どのような事業を行なっていくのか。

- (1) 待機児童の解消にむけた取り組みについて
- (2) 子ども・子育て新制度の実施について

3 全国学力・学習状況調査と印西市の教育について

今年度、文科省は義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために全国学力・学習状況調査を実施した。

- (1) 印西市の調査結果はどのようなものだったか。
- (2) 高校入試の際に学校側から提出する内申書（調査書）はどのように取り扱われているのか。

4 千葉ニュータウン事業について

- (1) 中央南二丁目2番地（中23）の落札に伴い、市の教育行政はどのように施設整備を考えているのか。
- (2) 事業用定期借地権により事業を行っている企業の今後の事業継続について、市では把握しているのか。

5 放射能・放射線対策の現状と今後について

- (1) 環境省は9月4日、東京電力福島第1原子力発電所事故に伴う福島県以外の除染で生じた土の処分方法を議論するために、有識者による検討チームの初会合を都内で開き、放射線や廃棄物の専門家が参加、除染土を埋め立て処分する際の安全確保などを議題として話し合った。印西市でも国から「汚染状況重点調査地域」指定され、除染は終了したが、市内各所で除染土の処分先が決まらず現場で一時保管が続いている。
 - ①市では除染時の除去土壌の保管量が5,852 m³、保管箇所数198と言う報道がされているが、この数字は正確か。
 - ②保管場所については、それぞれが現在も場所が特定、適切な管理がされ、管理者が変わっても引き継げる書類は整えられているのか。
- (2) 民間団体「関東子ども健康調査支援基金」が主催する甲状腺エコー検査が、12月9日に白井市の富士センターで白井市や白井市教育委員会の後援を得て開催される。印西市では同様の甲状腺エコー検査の実施計画はなく、また甲状腺エコー検査受診に対する助成もない、現状をどう考え、今後どのようにするのか。

6 牧の原地区の将来について

- (1) 西の原小学校西側の横断歩道については以前から引き直しを要望しているが、動きは見えない。

今後の見通しはどうなっているのか。
- (2) 駅北側地区の開発に伴い、乗降客も増え、北総鉄道のアクセス特急の停車についての要望が増えている。市は住民の声に耳を傾け、北総鉄道に働きを強めるべきだと思うが、現状と今後をお聞きする。

質 問 6

質問者 9番 海老原 作 一

1 健康長寿のまちづくりについて

印西市では、平成16年に「印西市健康都市宣言」を行い、併せて健康づくりの総合計画であり、健康増進計画である「健康いんざい21」を策定し、健康で明るく元気に生活できるまちを目指してきました。また、板倉市長は、健康長寿のまちづくりの推進を選挙公約の一つとしています。そして現在、健康と食育を総合的に進めることが必要とのことから「健康いんざい21」

及び「印西市食育推進計画」を1つにまとめ、さらに母子保健を進める「健やか親子21」の観点や歯科口腔保健の計画も含めた総合的な計画、「第2次健康いんざい21」が計画期間を平成26年度から平成35年度とし推進されています。また、平成30年度には、計画の中間評価をし、見直すべきところを見直すとしています。市民の健康増進という重要な分野の計画であることを念頭に置き以下の質問をいたします。

- (1) 健康増進計画・食育推進計画の基本目標や行動目標を市民にどのように伝えているか。
- (2) 基本目標の1つである健康管理の実践について
 - ①特定健診の受診率について
 - ②印西市民の健康課題について
 - ③保健指導について
- (3) 計画「第2次健康いんざい21」の中間評価及び見直しについて

2 空き家対策について

空き家等対策の推進に関する特別措置法（以下、特別措置法という）の公布から3年が経過しました。全国の市区町村でそれぞれの取り組みが進められ、特別措置法第6条に基づく空き家等対策計画の策定自治体は、平成29年度末5割を超える見込みとの国土交通省の報道発表がありました。また、平成28年度からは空き家の発生を抑制するための3,000万円特別控除制度も開始されています。このような空き家対策に関する大きな動きがある状況を踏まえ以下の質問をいたします。

- (1) 空き家の実態調査の状況はどうか
- (2) 空き家に関する対策実績について
 - ①特別措置法第14条に基づく措置の実績について
 - ②空き家等の譲渡所得特別控除に係る確認書の交付実績について
- (3) 特別措置法第6条に基づく空き家等対策計画策定について
- (4) 市の空き家等対策に関する条例の制定について

質 問 7

質問者 17番 金丸和史

- 1 LINEスタンプや人気の高いゲームを活用したシティセールスに関する
こと

- (1) 他の自治体の取り組みを承知しているか。
- (2) LINEスタンプの反響はどのような状況なのか。
- (3) ポケモンGOの活用について
 - ①ご当地ポケモンをナイアンティック社に依頼してはどうか。
(「いんザイ君」を使用もらう提案をしてはどうか。)
 - ②イベント誘致をしてはどうか。

2 町内会等及び管理組合の防犯カメラ設置に関すること

- (1) 設置状況は把握しているのか。
- (2) 運用基準の提供だけでよいと考えているのか。
- (3) 今後、助成金制度創設の考えはないのか。

3 印西市における都市再生機構（UR）保有の土地の処分等の予定に関する こと

- (1) 平成30年度は土地の処分の最終年度とされているが、その動向について
 - ①関連予算はどのように聞いているのか。
 - ②土地の処分はどのように予定されているのか。
 - ③公共施設及び道路等は、充足される予定なのか。
 - ④最終年度で、どこまで進捗するとされているのか。
 - ⑤さらに残った土地はどのような扱いになるのか。
(印西市としてどのように協力等を行うのか。)
- (2) 中央南二丁目にあるマンション「センティス」と「ザ・レジデンス」との間にある土地の処分について
 - ①売却時期はいつ頃の予定なのか。
 - ②売却先は承知しているのか。
 - ③どのような土地利用の予定となっているのか。
 - ④住宅用地となる場合は、小学校はどこになる予定なのか。
- (3) 中央北一丁目の北口ロータリー付近にある土地の処分について
 - ①売却予定はあるのか。
 - ②どのような利用と聞いているか。
 - ③住宅用地となる場合は、小学校はどこになる予定なのか。

4 印西市立木刈中学校に関すること

- (1) 義務教育の学校施設の設置基準はどのようになっているのか。
- (2) 現状の状態、体育館及び武道場を含めて今後の生徒数増に対応はできるのか。
- (3) 校舎の増築計画は進展しているのか。

質 問 8

質問者 3番 小 川 利 彦

1 農業政策について

農業者の高齢化等により、地域の担い手等に対しての農地の貸付が増加すると見込まれます。その際、農地やその周辺の基盤整備が十分に行われていない環境では、担い手が借り受けないおそれがあります。

今後、どの様に対応していくのかを伺います。

- (1) 土地改良法が改正され、農地中間管理機構が借り入れている農地は、農業者の費用負担や同意を求めずに基盤整備事業が実施できる事になりましたが、どの様な制度となっているのか。
- (2) 現在、本制度の活用を検討している地区はあるのか。
- (3) 市としての農業政策の将来を伺います。

2 印旛中央地区の今後について

印旛中央地区に関する意向調査が印西市長名で本年7月に行われたと伺いました事から色々と調査したものです。

当該地区は、数10年前の昔から協議が行われているものの、進捗状況に変化が無い。という市民の方からのご意見を頂戴し、私も色々と調べさせて頂きました。そこで、以下の質問をさせて頂きたいと思います。

- (1) 意向調査結果について
- (2) 印西市としての対応について
- (3) 協議会の設置について
- (4) 今後の方向性について伺います。

質 問 9

質問者 13番 松 尾 榮 子

1 千葉ニュータウン事業関連課題について

平成30年度の完了を目途に急ピッチで進められている千葉ニュータウン事業用地の処分状況について伺う。

- (1) 千葉ニュータウン事業用地の処分と未処分地の状況

- (2) 企業進出、住宅開発等の新たな動向
- (3) 残る課題と対応について

2 公共施設の再利用・跡地利用について

印旛高校跡地への認定こども園の整備、また学校給食センターの再編成、小学校の統合、消防署の移転等により、市内各所に多くの使用を終えた公共施設が残されている。現況及び今後の利用方針等について伺う。

- (1) 基本的な考え方
- (2) 地域要望等の検討について
- (3) 個別施設について
 - ① (旧) 永治小学校
 - ② (旧) 大森幼稚園
 - ③ (旧) 木下保育園
 - ④ (旧) 大森保育園
 - ⑤ (旧) 高花学校給食センター
 - ⑥ (旧) 滝野学校給食センター
 - ⑦ (旧) 本埜学校給食センター
- (4) 印西消防署跡地について

3 安心して住み続けられるまちづくり～地域包括支援体制の構築に向けて

印西市においても地区ごとに急激に進む高齢化の中で、市民が高齢・要介護等になっても安心して暮らせるまちづくりに向けて伺う。

- (1) 自治会・町内会加入世帯数の推移
- (2) 高齢者独居・高齢者のみ世帯数の推移
- (3) 高齢者クラブ加入者数の推移
- (4) 高齢者対策に関する社会福祉協議会の活動と課題
- (5) 高齢者対策に関する民生・児童委員の活動と課題
- (6) 5地域包括支援センターの活動状況
- (7) 交流サロン（閉じこもり防止拠点）の整備について
- (8) 健康ちょきん運動の実績
- (9) 医療・介護のサポート体制について

4 AED（自動体外式除細動器）の設置と活用について

平成25年12月議会、平成28年2月議会ほかで提言してきたAEDのコンビニ設置等について、進展状況を伺う。

- (1) AEDのコンビニ設置について
- (2) 公共施設等へのAED設置個所について
 - ① 夜間対応

- ②ホームページ設置個所案内への利用時間の追加
- (3) A E D 講習について
 - ①市民対象
 - ②職員対象

質 問 1 0

質問者 8 番 岩 崎 成 子

1 広聴事業の充実について

市民主体のまちづくりを推進する施策として、現在当市では広聴事業の取り組みを積極的に進めていることと思います。市民の皆様の声・ご意見等をお聞きするために公共施設に市長宛てのポストの設置、市長が直接市民と対話し、意見等を伺う市長談話室、市長懇談会の実施、また窓口や電話等での対応、市民満足度・重要度調査も行っています。そこで伺います。

- (1) 市政ポストについて
 - ①意見等の現況について
 - ②意見等への対応について
 - ③課題について
- (2) 市長談話室について
 - ①意見等の現況について
 - ②意見等への対応について
 - ③課題について
- (3) 市長懇談会について
 - ①意見等の現況について
 - ②意見等への対応について
 - ③課題について
- (4) 窓口対応について
 - ①意見等の現況について
 - ②意見等への対応について
 - ③課題について
- (5) 電話及び FAX の対応について
 - ①意見等の現況について
 - ②意見等への対応について
 - ③課題について

(6) 市民満足度・重要度調査について

- ①現況について
- ②調査結果を踏まえた対応について
- ③課題について

2 障がい者福祉の充実について

障がいのある人にやさしい環境づくりを推進する重点施策として本市において現在、きめ細かな生活支援と社会参加の促進を図っています。そこで伺います。

(1) 地域生活支援事業について

- ①相談支援事業の現況は
- ②日常生活用具の給付の現況は
- ③移動支援事業の現況は

(2) 重度心身障がい者医療助成事業について

- ①助成事業の現況は

(3) 障がい者グループホーム運営費等補助事業について

- ①運営費等補助事業の現況は
- ②入居障がい者への家賃の一部助成の現況は

(4) 障がい者福祉施設整備事業について

- ①施設等整備の現況は

3 公共交通の充実について

本市において現在、交通弱者の増加を見据えた地域公共交通の向上を進めて行くための取り組みを実施しています。そこで伺います。

(1) 師戸地区を縦断する市道瀬戸・師戸線へのふれあいバスの運行についての認識は

(2) 印旛支所から印西市役所へのふれあいバス運行についての認識は

(3) デマンド交通の進捗状況は

質 問 1 1

質問者 1 番 伊 藤 真 一

1 農業発展の環境整備について

市の基幹産業である農業の人口が減り続けている状況の中、来年から米の

生産調整をした農家への米直接交付金が廃止され、農家にとってはますます厳しい状況となっていきますので質問します。

- (1) 今後の農業支援の進め方について伺います。
- (2) 農業生産基盤（土地改良区等を含む）への、補助を増やす考えについて伺います。

2 介護労働者の労働条件について

先般、たびたびメディアでも、介護労働条件の悪さが取り上げられていますが、印西市の状況を質問します。

- (1) 市内の介護施設で働いている方の労働条件について、市は把握されているのか伺います。
- (2) 今後の労働条件を、どの様に改善していくかについて伺います。

3 通学路の歩道橋について

通学路として使用している歩道橋が老朽化等により、渡りづらいとの声がありましたので質問します。

- (1) 通学路として使用する歩道橋の状況を、市は把握しているのかについて伺います。
- (2) 今後、どの様に改善していくのかについて伺います。

質 問 1 2

質問者 6番 櫻井正夫

1 有害鳥獣の駆除について

- (1) 現在の被害状況を伺う
- (2) 「農家の皆さんが、仲間でイノシシの駆除を行う組織」の立ち上げは進んでいるかを伺う
- (3) 何か新たな対策を考えるべきと思うが、今後の市の方針を伺う

2 宗像小学校の統廃合について

- (1) 6月議会の質問で、平成30年4月の統廃合の件は決定事項では無いと答弁をいただいたが、現在の状況を伺う
- (2) 平成30年4月に入学対象の児童は、校区内に何名いるか伺う
- (3) 教育委員会では、校区外に入学しない様な対策をされているか伺う

- (4) 学童保育実施の動向はないか伺う
- (5) 市が「学校適正配置審議会」を設置した根拠は何か伺う

3 印西地区一般廃棄物最終処分場について

- (1) 平成29年9月、第3回定例会の一般質問により「新設時に恩恵が無かった岩戸地区・造谷地区及び近隣住民」にも、印西地区環境整備事業組合による地元対策事業を計画するよう市から組合に申し入れていただいたと思うが組合の意向はどうか伺う

質 問 1 3

質問者 19番 山 田 喜代子

1 住宅リフォーム制度の充実を

住宅リフォーム制度は、居住環境の充実、市内業者の活性化に効果があり市民からも歓迎されている。しかし、平成29年度の実績は62件の申し込みに対し45件にとどまっている。国は補助金を平成27年度から削減していることから、市として国に補助金の増額を求めると共に、希望する全ての市民が利用できるよう予算の増額の考えはないか。

2 イノシシ対策について

平成20年にはイノシシの姿さえ見られなかったが、今では毎年増加の一途をたどっている。平成22年の捕獲実績は99頭であったが、平成28年には587頭に達し、7年間の合計は1,698頭にもものぼる。

電気柵、箱わな、くくりわな等の設置や印西猟友会による捕獲、駆除対策を行っているものの頭数は減らず農業被害も拡大している。

- (1) イノシシの生息状況を把握する考えはないか
- (2) 繁殖防止への有効な手段を考えているか
- (3) 農業被害の実態を把握しているか
- (4) イノシシ被害に市からの支援はあるのか
- (5) 猟友会への委託に頼るだけでなく、消防団、町内会、自治会、自主防災組織など含めた地域全体としての組織検討、市主導による「モデル組織」構築を実施する考えはないか

3 聴覚障がい者の福祉について

現在13の県、全国で108の自治体が手話、言語条例を制定している。

10月7日、手話言語と手話を使いやすい社会環境を全国に広げることなどを目的にする「手話を広める知事の会」は国会内で総会と手話言語フォーラムを開いた。同会には10月13日、全47都道府県の知事が参加した。

印西市でも市内3つの団体から合同で、「聴覚障がい者の福祉について(お願い)」の文書が提出されている。ひとつは、手話講習会の開催、ふたつめは市職員の方への手話の普及について、だ。

(1) 市は団体からの(お願い)をどう受け止めたのか、認識を伺う

(2) (お願い)を、どう実現する考えか

4 UR事業所跡地「中央駅前サービス向上プロジェクト事業」について

(1) 事業の目的

(2) 今後のスケジュール

5 印西市学校適正規模・適正配置基本方針について

(1) 本塾第一小学校、第二小学校の統合について、見解を求める。

6 印西市戦没者追悼式の検証はどうか

質 問 1 4

質問者 20番 酢 崎 義 行

1 類似団体との比較した市の財政の特徴について

行政視察で他市を訪れると視察資料の他に議会の概要を示す資料がついて、その中には必ず財政のようすが紹介されている。訪れる先が地方であることが多く面積が広いからか、人口や税収に比べて財政規模が大きいと感じる傾向にあるが、調べてみると基準財政需要額がそれなりの規模になっていることが多い。

印西市の財政状況を類似団体と比較することで今後の財政運営に役立つ課題が内在していないかとの思いで以下の質問をする。

(1) 市の財政規模をどう評価しているか。

(2) 歳出面での特徴についてどう評価しているか。

(3) 歳入面での特徴についてどう評価しているか。

- (4) 今後の方向性はどうあるべきか。
- ① 来年度の予算要求額はどの程度になっているか。
 - ② 査定の方針はどうなっているか。
 - ③ 未来への投資事業は出ているか。
 - ④ 当市の今後の財政運営はどうあるべきと考えているか。

- 2 市道00-122号線の進捗状況について
平成29年度の進捗について予定と比較しての状況を伺う。

質 問 1 5

質問者 7番 浅 沼 美弥子

- 1 道路工事の平準化
年度末等に集中する道路工事を平準化するための取り組みができないか伺います。
- 2 薬局・薬剤師の活用
高齢者宅から、処方された飲み薬が大量に見つかる事例が社会問題化しています。
処方された薬を飲み残す「残薬」は、75歳以上の在宅高齢者だけで年間500億円規模に上ると推計されています。残薬の発生は医療費を圧迫するだけでなく、人の命、健康に密接に関わる重要な問題であり改善すべき課題です。厚生労働省では平成28年度から患者に処方される薬を一元的に管理する「かかりつけ薬局」を普及させる取り組みを行っています。また、東京都足立区では、糖尿病の簡易検査を実施し区と連携して受診勧奨を行なっている薬局、神奈川県藤沢市では、健康測定ができる「健康チェックステーション」を設置した薬局などがあります。
当市における薬局・薬剤師の活用について伺います。
- 3 「キッズウィーク」の導入
学校の普通教室にエアコンの設置が完了し夏の学習環境は格段に良くなりました。
働き方改革も叫ばれています。そこで、夏休みなど学校の長期休暇の一部を別の時期に分散する「キッズウィーク」を導入する考えはないか伺います。

4 受動喫煙防止対策の取り組み

受動喫煙（他人のたばこの煙にさらされること）については、健康に悪影響をあたえることが科学的に明らかにされています。このため、健康増進法及び労働安全衛生法により、多数の者が利用する施設の管理者や事業者は受動喫煙を防止するための措置を講じるよう努めることとされています。国際的にも、日本は2020年オリンピック・パラリンピック開催を控え、早急な対策強化の取り組みが求められています。

施設管理者としての市、教育委員会の取り組み状況について伺います。

5 市民相談から

(1) 学校教育環境等の整備

- ①小・中学校の特別教室のエアコン設置について伺います。
- ②児童生徒の机・椅子については計画的な更新が実施されているが、その他備品についての要望を把握し対応しているか伺います。
- ③樹木管理費について伺います。
- ④防災・減災対策のその後
 - ア 3.11の際の除染土の現状を伺います。
 - イ 窓ガラスの飛散防止対策等について伺います。
 - ウ 学校の備蓄品について伺います。
- ⑤特別に支援が必要な児童生徒に対する柔軟な取り組みについて
学習指導員・介助員の配置が週4日の理由について伺います。必要などころには補充できるような取り組みが必要ではないでしょうか。

(2) 町内会自治会の活動に対する支援拡充

町内会自治会の解散や、会員の減少など叫ばれている昨今、市は積極的にその活動を支援していただきたい。そこで伺います。

- ①自主防災組織から消火栓用のスタンドパイプの設置要望が出ているようですが今後の対応を伺います。
- ②外出時の救急用として「高齢者安心カード」の導入を推進する考えはありますか。
- ③ふれあいバスのルートや停留所等について、希望する町内会等の意見を聞く機会を設けてはどうでしょうか。

質 問 1 6

質問者 1 8 番 板 橋 睦

- 1 人口10万人突破について
(1) 記念イベントを考えているのか。
- 2 旧印西消防署について
(1) 解体工事の進捗状況
(2) 今後の活用計画
(3) 印西警察署との情報交換は
- 3 公園、街路樹等の管理について
(1) 現状認識
(2) 課題
(3) 入札状況
- 4 旧永治小学校について
(1) 学校跡地等活用部内検討委員会の検討結果は。

質 問 1 7

質問者 1 0 番 近 藤 瑞 枝

- 1 救急医療情報キット配布事業について
平成26年に配布を始めた印西市救急医療情報キットの活用状況と今後の計画について伺う。
(1) これまでの状況について
(2) 現在の状況について
(3) 今後の計画について
- 2 ごみ出し支援について
本年第2回定例会において山田議員が提示し当市にも導入を求めた、我孫子市が実施しているひとり暮らし高齢者等ごみ出し支援ふれあい収集事業に

ついて、「今後関係機関と協議をし、高齢者や障がいのある人への支援に努めてまいりたい」、「関係する部署等と連携を図り、先進地の取り組みについても調査研究してまいりたい」との答弁であった。

現在の市の見解を伺う。

- (1) 調査研究結果について
- (2) 市内で実施されているごみ出し支援について
- (3) 今後の支援について

3 保育園でのオムツ処理について

当市の市立保育園では、使用済みオムツを保護者が持ち帰っている。保護者の負担軽減および保育園職員の負担軽減のために、使用済みオムツを保育園で廃棄処理できるように改善するべきと考える。

市の見解を伺う。

- (1) 現在の状況について
- (2) 他市の状況について
- (3) 今後について

4 特別支援学級における学習指導員・介助員の勤務体制について

特別支援学級に通う児童・生徒が安心して充実した学校生活を送るために、学習指導員・介助員の勤務体制をどのように考えているかを伺う。